

試合番号 : 251		試合会場 : 墨田区総合体育館				観客数 : 805		
開始時間 : 14:00		終了時間 : 15:29		試合時間 : 01:29		主審 : 山本 晋五		
副審 : 正岡 卓		通算		8勝 18敗		通算		
FC東京		ポイント : 27		18 第1セット 25		東レアローズ		
監督コメント コロナ禍の中、ホームゲームが開催できたことを非常に嬉しく思います。東レアローズの強いブロックに対してアタックを機能させることは簡単ではなく、特にこちらの良いディフェンスの後の1点がなかなか決まりませんでした。明日も非常に厳しい戦いになりますが、勝負所の1点を取れるようにしっかりと準備してまいります。また、明日はFC東京最後の墨田大会です。全力で戦いますので、明日も応援よろしくお願いたします。	0				3	監督コメント 今日のFC東京との戦いは、お互いに粘りを武器にしているチームなので、粘り負けないことをテーマに掲げて挑みました。その粘りを序盤に発揮することができ、試合を優位に進められたと思います。明日も、粘り強さが大事になると思いますので、コンディションを整えて準備します。今日はコロナ禍の中、沢山の応援ありがとうございます。	21勝 10敗 ポイント : 64	
								18 第2セット 25
								22 第3セット 25
								第4セット
								第5セット
要約レポート FC東京が現在の3位の東レアローズをホームに迎えての一戦。第1セット、序盤から中盤にかけて東レはバダグを中心しFC東京に立ち向かい、終始リードを保った。FC東京もクヴァーレンを中心に対抗したが逆転には及ばなかった。終盤にかけてFC東京は柳町のアタックが要所で決まったが、最後は東レ高橋のブロックが決まり、東レがセットを手に入れた。第2セット、波に乗る東レは米山の活躍もあり序盤からリードを奪った。しかし、FC東京も柳町、黒田を中心に攻め立て、一時追いつくことに成功したが、終盤に入りまたもリードを許した。東レは富田のアタックが要所で決まり、リードを広げ、最後はFC東京のミス誘いセットを連取した。第3セット、後のないFC東京は手原のブロックなどで序盤にリードを奪うことに成功した。その後もリードを保っていたが、終盤に入り、東レ米山、富田のアタックなどで追いつかれた。東レは真子のブロック、高橋のアタックでリードを奪い、最後は星野のアタックが決まり、勝利を手に入れた。								

試合番号 : 253		試合会場 : パナソニックアリーナ				観客数 : 1,537		
開始時間 : 14:00		終了時間 : 15:25		試合時間 : 01:25		主審 : 國頭 亮太		
副審 : 村中 伸		通算		19勝 10敗		通算		
パナソニックパンサーズ		ポイント : 59		26 第1セット 24		サントリーサンバーズ		
監督コメント ファイナルラウンド進出をかけた大事な試合で、サントリーから勝利できました。サントリーの強いサーブやブロックが機能していたので序盤苦しみられましたが、選手はメンタルを強く持ち、集中力を切らさず戦えました。サーブとブロックも良かったです。全選手が全力で練習に取り組んでいたから、この結果につながりました。本当に良い勝利です。本日も応援ありがとうございます。	3				0	監督コメント 今日は完敗でした。我々は先週試合が無かったので、十分に準備ができていた訳ではありませんでした。パナソニックが非常に素晴らしいパフォーマンスを発揮していたと思います。明日の試合に向け気持ちの切り替えと、技術的な修正にチャレンジしたいと思います。上位進出をかけたハードな試合になると思いますが、このプレッシャーとストレスに打ち勝てなければ、2連覇は難しいと思います。明日もう一度チャレンジする機会がありますので、サンバーズらしく最後まで"PLAY HARD"を実践していきます。本日もサンバーズへのご声援ありがとうございます。	21勝 6敗 ポイント : 57	
								25 第2セット 22
								25 第3セット 15
								第4セット
								第5セット
要約レポート ファイナル3進出に向けて負けられない戦いが続くパナソニックパンサーズが、ホーム枚方市にサントリーサンバーズを迎えての一戦。第1セットは両チームとも効果的なサーブから連続得点をあげるシーンが多く見られた。パナソニックはリベロ伊賀の好レーブや清水のサービスエースで点差を広げる。対するサントリーはムセルスキの高さを生かしたスパイクで追いつき、デュースに持ち込むも一歩及ばず、パナソニックがセットを先取る。第2セットに入ると、サントリーは要所でセンターからの攻撃を決め、柳田のバックアタックも絡めた展開で流れを引き戻そうとする。パナソニックは清水が巧みにコースを狙ったサーブやスパイクで得点を重ねてリードする。そのままとセットを連取する。第3セットに入ってもパナソニックの勢いは止まらず、清水、大塚、クビアクがフェイントやブロックアウトを狙った攻撃で得点を重ねる。後がないサントリーは第2セット途中から出場の鎌田が力強いスパイクを決め、リベロ鶴田も大きな声でチームを鼓舞するも、最後は山内のブロックでパナソニックが得点し、大事な試合でストレート勝利を収めた。								

試合番号 : 255		試合会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)				観客数 : 750		
開始時間 : 14:00		終了時間 : 15:27		試合時間 : 01:27		主審 : 原 啓之		
副審 : 弘中 秀治		通算		13勝 16敗		通算		
JTサンダース広島		ポイント : 41		25 第1セット 19		大分三好ヴァイセアドラー		
監督コメント コロナ禍の中、岡山県でホームゲームを開催できたことにつきまして、関係されるすべての皆様へ御礼申し上げます。ゲーム序盤は大分三好のグレップな攻撃に対して防ぎきれなかったが、中盤以降ブロックのタイミングが徐々に合ってきて得点することができました。コートの中で選手同士がしっかりとコミュニケーションを取ってくれ、チームとして成長を感じました。しかし、連続失点を取った時の攻め方にはまだまだ改善すべき点がありますので、明日に向けて修正します。本日は熱いご声援ありがとうございます。明日も全力で戦いますのでよろしくお願いたします。	3				0	監督コメント コロナ禍の中、大会を開催でき、関係されるすべての皆様にとっても感謝しております。第1セットのスタートからリズムが崩れ、最後まで立て直すことができませんでした。レセプションについては、最後まで高い返球率を保つことができましたが、ポイントを取るフィニッシュにおいて多くの反省点があります。明日に向けて、しっかりと準備していきたいと思っております。応援よろしくお願いたします。	5勝 23敗 ポイント : 13	
								25 第2セット 22
								25 第3セット 11
								第4セット
								第5セット
要約レポート ジップアリーナ岡山でのホームゲームで勝利を目指すJTサンダース広島と、活動休止明けの試合を白星で飾りたい大分三好ヴァイセアドラーの一戦。第1セット、JT広島は坂下、新井、エドガー、大分三好はバグナス、エメルソンが得点を奪い競り合う展開となるが、大分三好はエメルソンのブロックで一歩抜け出す。対するJT広島は金子のサーブで攻め、新井、安永の連続ブロックで逆転し、徐々にリードを広げる。終盤、大分三好も安部のブロックや山田のサーブで反撃するが、JT広島がリードを守りセットを先取る。第2セット、勢いに乗るJT広島は、序盤から坂下、中島の連続ブロックでリードする。さらにJT広島はエドガーのサービスエースなどでリードを広げる。大分三好は途中から入った小野のサービスエースやエメルソンのアタック、川口のブロックなどで反撃するが、JT広島はエドガーのブロックや西村のサービスエースで突き放し、セットを連取する。第3セット、JT広島は坂下、エドガー、新井らが得点を重ね大きくリードする。大分三好も選手交代などで流れを変えようとするが、JT広島の勢いは止まらず、エドガー、安永、新井などの活躍でこのセットも奪い、セットカウント3-0で勝利した。								

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :		
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		
副審 :		通算		-勝 -敗		通算		
		ポイント :				ポイント :		
監督コメント								
								第1セット
								第2セット
								第3セット
								第4セット
第5セット								
要約レポート								